

日本ミュージアム・マネージメント学会
平成23年度 第3回基礎部門研究部会「研究発表会」

1. 開催の趣旨

22年度の年間テーマ 「ミュージアム・リテラシー～地域と協働する博物館～」

新しい博物館法や学芸員養成課程における科目数や内容の変化を視野に入れて、昨年度に引き続きミュージアム・リテラシーの研究を深めます。昨年度の学校教育との関係性におけるミュージアム・リテラシーの考察の成果をより広い視野で捉え、生涯学習の観点から市民の地域参画力を高め、博物館と利用者の接点としてのミュージアム・リテラシーについて議論します。またそのための博物館における学びの理論についても考察します。つきましては、以下のテーマに基づいて2, 3件程度の研究発表・提言の募集を行いますので御応募下さい。また、開催の概要をご紹介します。

2. 第2回研究会テーマ

「博物館と利用者の接点としてのミュージアム・リテラシー～地域と協働する博物館を目指して～」
博物館と地域が協働して課題に取り組む事例を中心にミュージアム・リテラシーについて考察します。

3. 主催

日本ミュージアム・マネージメント学会基礎部門研究部会

4. 開催日時・場所

日時 平成23年 2月12日(土) 13:30～17:00

場所 東京国立博物館 平成館小講堂

5. 発表内容(発表20分・質疑応答5分程度)

*時間・テーマ・内容は暫定的です。応募状況等によって変更されることがありますのでご了承ください。

平成22年度 第3回 JMMA基礎部門研究部会研究発表会			
	発表テーマ	発表者	発表時間
1	開催の趣旨	小川義和 (国立科学博物館)	13:30～ 13:50
2	提言:「科学館と市民の相互作用が生み出すよりよい地域社会～山梨での実践から～」(仮題)	高橋真理子 (山梨県立科学館)	13:50～ 14:20
3	報告:日米におけるコミュニティミュージアムを巡る議論と実践(仮題)	菅井 薫 (お茶の水女子大学)	14:20～ 14:40
4	ミュージアム・リテラシーや地域との協働・連携に関する考察・報告など	(2, 3件程度 募集中)	14:40～ 15:20
5	休憩		15:20～ 15:40
6	議論:地域と協働する博物館とは(仮題)	高安礼士 (全国科学博物館振興財団)	15:40～ 16:50

6. 東京国立博物館の案内

○西門からお入りください。観覧チケットの購入は必要ありません（13：00頃からご案内予定です）。

○JR 上野駅公園口、または鶯谷駅下車 徒歩10分、東京メトロ 銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津駅下車 徒歩15分、京成電鉄京成上野駅下車 徒歩15分

7. 研究発表会年間実施実績・計画

基礎部門研究部会では、22年度「ミュージアム・リテラシー ～地域と協働する博物館～」として以下を実施。

(1) 第1回研究会

テーマ：博物館側から見たミュージアム・リテラシー～地域における博物館～

日時：平成22年 8月21日（土）

場所：大妻女子大学生生活科学資料館 研修室

参加者：26名

(2) 第2回研究会

テーマ：利用者側から見たミュージアム・リテラシー～地域のための博物館～

日時：平成22年 11月27日

場所：戸田市立郷土博物館講座室

参加者：27名

(3) 第3回研究会

テーマ：博物館と利用者の接点としてのミュージアム・リテラシー～地域と協働する博物館を目指して

日時 平成23年 2月12日（土）

指定討論者とテーマに沿った公募発表者（事務局へお申し込みください）

8. お申し込み先（定員30名：申し込み先着順）

日本ミュージアム・マネジメント学会事務局

〒136-0082 東京都江東区新木場2-2-1

電話・ファックス 03-3521-2932

URL/ <http://www.jmma-net.jp/index.html>

e-mail/ kamri@jmma-net.jp



お申込フォーム
希望研究会名
お名前
御所属
御連絡先（TEL 又は e-mail 等）